

## 要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果

建築物の耐震改修の促進に関する法律附則第3条第3項において準用する同法第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断結果を公表します。

※個々の建築物の「構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」については、各建築物の「耐震診断結果の方法の名称」ごとの「構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」との対応を『附表 耐震診断の方法及び安全性に関する事項』に示しています。なお、いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされています。

※附表の7から14-2、22、23の耐震診断の方法を用いた場合の $I_S/I_{S0}$ については、 $I_{S0}$ を算出する際に用いる $U=1.0$ 、 $E_S=0.6$ （7、8、22の診断方法では0.8）とした場合の $I_S/I_{S0}$ （Z、G、 $R_t$ が1の場合 $I_{S0}=0.6$ もしくは0.8）を示しています。

### 【1 体育館（一般公共の用に供されるものに限る。）、ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設】

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
1	立川市泉市民体育館	体育館棟	立川市泉町786-11	体育館	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.70	$C_{TU} \cdot S_D$	1.07	Ⅲ	実施済	$I_S=1.02$
		プール棟											

### 【4 集会場又は公会堂】

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
1	セレス立川	7階	立川市曙町1-22-20	冠婚葬祭場	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	2.22	$C_{TU} \cdot S_D$	1.34	Ⅲ	実施済	$I_S=1.33$
		6階から1階											
2	立川競輪場	中央スタンド	立川市曙町3-32-5	遊技場	14-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	$I_S/I_{S0}$	1.253	$C_{TU} \cdot S_D$	0.310	Ⅲ	実施済	$I_S=0.752$
		第二スタンド											
3	立川市市民会館		立川市錦町3-3-20	集会場	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.003	$C_{TU} \cdot S_D$	0.64	Ⅲ	実施済	$I_S=0.602$

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

【6 百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗】

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考							
											内容	実施時期								
1	ルミネ立川店	東塔屋 PH2階から PH1階	立川市曙町2-1-1	店舗	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.08	$C_{TU} \cdot S_D$	0.55	Ⅲ			$I_s=0.65$						
		西塔屋 PH2階から PH1階					$I_s/I_{S0}$	2.07	$C_{TU} \cdot S_D$	1.05				$I_s=1.24$						
		9階から1階					14-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が 充腹材の 場合	$I_s/I_{S0}$				1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.25	$I_s=0.62$			
2	立川丸井井上共同ビル		立川市曙町2-7-17	物販店舗	13-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	$I_s/I_{S0}$	1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.48	Ⅲ	実施済	$I_s=0.61$							
3	フロム中武	8階、PHA階、 PHB階、PHC階、 PHD階	立川市曙町2-11-2	店舗、事務所	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.65	Ⅲ	実施済		$I_s=0.62$						
		地下1階から7階					14-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が 非充腹材 の場合	$I_s/I_{S0}$					1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.52	Ⅲ	実施済	$I_s=0.61$
4	立川曙町8953ビル	PH3階から PH1階	立川市曙町2-12-2	百貨店	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.03	$C_{TU} \cdot S_D$	0.50	Ⅲ	実施済		$I_s=0.62$						
		8階から1階					14-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が 非充腹材 の場合	$I_s/I_{S0}$					1.02	$C_{TU} \cdot S_D$	0.43	Ⅲ	実施済	$I_s=0.61$
		B2階からB1階					11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.08					$C_{TU} \cdot S_D$	0.66	Ⅲ	実施済	$I_s=0.65$	
5	立川南口駅前ビル		立川市柴崎町3-1-3	店舗、事務所	14-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{S0}$	1.052	$C_{TU} \cdot S_D$	0.499	Ⅲ			$I_s=0.631$						

【15 自動車車庫その他の自動車又は自転車の停留又は駐車のための施設で、一般公共の用に供されるもの】

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
1	ルミネ立川店駐車場棟		立川市曙町2-1-1	事務所、駐車場	2	指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法	$I_s$	0.74	q	2.18	Ⅲ	実施済	

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

【17 幼稚園又は小学校等】

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称				構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考							
													内容	実施時期								
1	立川市立第二小学校	管理教室棟 (東)	立川市曙町3-23-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.25	$C_{TU} \cdot S_D$	0.77	Ⅲ	実施済		$I_s=0.75$								
		管理教室棟 (西)										11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{S0}$	1.33	$C_{TU} \cdot S_D$	0.82	Ⅲ	実施済		$I_s=0.80$
		屋内運動場																		10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	
2	立川市立第三小学校	教室棟	立川市錦町3-4-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.25	$C_{TU} \cdot S_D$	0.80	Ⅲ	実施済		$I_s=0.75$								
		管理教室棟										11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{S0}$	1.28	$C_{TU} \cdot S_D$	0.81	Ⅲ	実施済		$I_s=0.77$
3	立川市立第四小学校	教室棟	立川市富士見町4-4-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.30	$C_{TU} \cdot S_D$	0.82	Ⅲ			実施済						$I_s=0.78$		
		管理教室棟										11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.30	$C_{TU} \cdot S_D$	0.82	Ⅲ	実施済		$I_s=0.78$	
4	立川市立第五小学校	教室棟	立川市高松町1-12-25	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.32	$C_{TU} \cdot S_D$	0.56	Ⅲ								実施済			$I_s=0.79$
		特別教室棟										11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.34	Ⅲ	実施済		$I_s=0.76$	
		管理教室棟																	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		
5	立川市立第六小学校	校舎棟	立川市羽衣町2-29-22	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.80	Ⅲ	実施済		$I_s=0.76$								
6	立川市立第七小学校	管理教室棟	立川市錦町5-6-43	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.30	$C_{TU} \cdot S_D$	0.80	Ⅲ	実施済		$I_s=0.78$								
7	立川市立第八小学校	管理教室棟	立川市幸町2-1-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}$	1.40	$C_{TU} \cdot S_D$	0.87	Ⅲ	実施済		$I_s=0.84$								
		特別教室棟 (北)										11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{S0}$	1.45	$C_{TU} \cdot S_D$	0.89	Ⅲ	実施済		$I_s=0.87$
		特別教室棟 (東)																		10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	
		屋内運動場										16	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」		$I_s$	1.11	q	6.33	Ⅲ			

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称			構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考																			
												内容	実施時期																				
8	立川市立第九小学校	管理教室棟	立川市上砂町2-18-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.25	$C_{TU} \cdot S_D$	0.79	Ⅲ	実施済		$I_S=0.75$																			
		特別教室棟										11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		$I_S/I_{S0}$	1.25	$C_{TU} \cdot S_D$	0.86	Ⅲ	実施済		$I_S=0.75$											
		屋内運動場																		10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)		$I_S/I_{S0}$	1.78	$C_T \cdot S_D$	0.35	Ⅲ	実施済		$I_S=1.07$			
9	立川市立第十小学校	教室棟	立川市柏町1-31-1	学校	10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.43	$C_T \cdot S_D$	0.88	Ⅲ	実施済		$I_S=0.86$																			
		管理教室棟										10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)		$I_S/I_{S0}$	1.37	$C_T \cdot S_D$	0.83	Ⅲ	実施済		$I_S=0.82$											
		屋内運動場																		10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)		$I_S/I_{S0}$	1.62	$C_T \cdot S_D$	0.32	Ⅲ	実施済		$I_S=0.97$			
10		※ 建物除却により削除																															
		※ 建物除却により削除																															
		※ 建物除却により削除																															
		※ 建物除却により削除																															
11	立川市立西砂小学校	教室棟	立川市西砂町2-34-2	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.25	$C_{TU} \cdot S_D$	0.79	Ⅲ	実施済		$I_S=0.75$																			
		特別教室棟										11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		$I_S/I_{S0}$	1.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.48	Ⅲ	実施済		$I_S=0.81$											
		屋内運動場																		10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)		$I_S/I_{S0}$	1.30	$C_T \cdot S_D$	0.81	Ⅲ	実施済		$I_S=0.78$			
12	立川市立南砂小学校	管理教室棟	立川市栄町2-2-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.28	$C_{TU} \cdot S_D$	0.78	Ⅲ	実施済		$I_S=0.77$																			
		特別教室棟										10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)		$I_S/I_{S0}$	1.28	$C_T \cdot S_D$	0.41	Ⅲ			$I_S=0.77$											
		屋内運動場																		16	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」		$I_S$	0.92	q	2.84	Ⅲ	実施済					

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
13	旧立川市立 若葉小学校	管理教室棟	立川市若葉町4-24-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}$	1.27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.80	Ⅲ	実施済	$I_S=0.76$
		教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}$	1.28	$C_{TU} \cdot S_D$	0.85	Ⅲ	実施済	$I_S=0.77$
		屋内運動場			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{SO}$	1.57	$C_T \cdot S_D$	0.39	Ⅲ		$I_S=0.94$
14	立川市立幸小学校	教室棟	立川市幸町5-68-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}$	1.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.85	Ⅲ	実施済	$I_S=0.81$
		管理教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}$	1.33	$C_{TU} \cdot S_D$	0.83	Ⅲ	実施済	$I_S=0.80$
		屋内運動場			16	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_S$	1.06	q	7.74	Ⅲ		
15	立川市立松中小学校	管理教室棟	立川市一番町5-8-5	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}$	1.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.85	Ⅲ	実施済	$I_S=0.81$
		屋内運動場			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{SO}$	1.28	$C_T \cdot S_D$	0.79	Ⅲ	実施済	$I_S=0.77$
16	立川市立大山小学校	管理教室棟	立川市上砂町1-5-33	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}$	1.32	$C_{TU} \cdot S_D$	0.79	Ⅲ	実施済	$I_S=0.79$
		特別教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}$	1.28	$C_{TU} \cdot S_D$	0.78	Ⅲ	実施済	$I_S=0.77$
		屋内運動場			16	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_S$	0.91	q	1.46	Ⅲ	実施済	
17	立川市立柏小学校	管理教室棟	立川市柏4-8-4	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}$	1.35	$C_{TU} \cdot S_D$	0.81	Ⅲ	実施済	$I_S=0.81$
		特別教室棟			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{SO}$	1.43	$C_T \cdot S_D$	0.34	Ⅲ		$I_S=0.86$
		普通教室棟			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{SO}$	1.98	$C_T \cdot S_D$	0.55	Ⅲ		$I_S=1.19$
		屋内運動場			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{SO}$	3.53	$C_T \cdot S_D$	0.69	Ⅲ		$I_S=2.12$

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考
											内容	実施時期	
18	立川市立新生小学校	教室棟	立川市富士見町6-69-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.40	$C_{TU} \cdot S_D$	0.41	Ⅲ	実施済	$I_S=0.84$
		管理教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.43	$C_{TU} \cdot S_D$	0.43	Ⅲ	実施済	$I_S=0.86$
		特別教室棟			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.27	$C_T \cdot S_D$	0.73	Ⅲ	実施済	$I_S=0.76$
		屋内運動場			16	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_S$	0.86	q	1.66	Ⅲ	実施済	
19	立川市立 立川第一中学校	普通教室棟	立川市柴崎町1-3-4	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.37	$C_{TU} \cdot S_D$	0.84	Ⅲ	実施済	$I_S=0.82$
		特別教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.45	$C_{TU} \cdot S_D$	0.80	Ⅲ	実施済	$I_S=0.87$
		屋内運動場			16	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_S$	0.76	q	1.74	Ⅲ	実施済	
20	立川市立 立川第二中学校	教室棟	立川市曙町3-29-46	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.78	Ⅲ	実施済	$I_S=0.76$
		普通教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.20	$C_{TU} \cdot S_D$	0.74	Ⅲ	実施済	$I_S=0.72$
21	立川市立 立川第三中学校	管理教室棟(西)	立川市羽衣町3-25-6	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.33	$C_{TU} \cdot S_D$	0.81	Ⅲ	実施済	$I_S=0.80$
		管理教室棟(東)			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.32	$C_{TU} \cdot S_D$	0.37	Ⅲ	実施済	$I_S=0.79$
		教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.45	$C_{TU} \cdot S_D$	0.76	Ⅲ	実施済	$I_S=0.87$
22	立川市立 立川第四中学校	管理教室棟	立川市幸町5-49-1	学校	10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.27	$C_T \cdot S_D$	0.77	Ⅲ	実施済	$I_S=0.76$
		普通教室棟			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.25	$C_T \cdot S_D$	0.78	Ⅲ	実施済	$I_S=0.75$
23	立川市立 立川第五中学校	教室棟	立川市上砂町3-27-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.28	$C_{TU} \cdot S_D$	0.78	Ⅲ	実施済	$I_S=0.77$
		管理教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.32	$C_{TU} \cdot S_D$	0.81	Ⅲ	実施済	$I_S=0.79$
		特別教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.38	$C_{TU} \cdot S_D$	0.85	Ⅲ	実施済	$I_S=0.83$

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震

No.	建築物の名称		建築物の所在地 (住居表示)	建築物の 主たる用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上必要な部分の地震に対する 安全性の評価の結果			安全性の評価 (Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)	耐震改修等の予定		備考	
											内容	実施時期		
24	立川市立 立川第六中学校	普通教室棟	立川市泉町786-16	学校	10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.60	$C_T \cdot S_D$	0.83	Ⅲ			$I_S=0.96$
		特別教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	3.02	$C_T \cdot S_D$	1.82	Ⅲ			$I_S=1.81$
		管理特別教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.28	$C_{TU} \cdot S_D$	0.78	Ⅲ	実施済		$I_S=0.77$
		教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.28	$C_{TU} \cdot S_D$	0.78	Ⅲ	実施済		$I_S=0.77$
		屋内運動場			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	2.23	$C_T \cdot S_D$	1.37	Ⅲ			$I_S=1.34$
25	立川市立 立川第七中学校	教室管理棟	立川市西砂町6-28-3	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.77	Ⅲ	実施済		$I_S=0.76$
		特別教室棟			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.30	$C_{TU} \cdot S_D$	0.79	Ⅲ	実施済		$I_S=0.78$
		※ 建物除却により削除												
26	立川市立 立川第八中学校	管理特別教室棟、 管理教室棟	立川市富士見町7-24-1	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.38	$C_{TU} \cdot S_D$	0.87	Ⅲ	実施済		$I_S=0.83$
		屋内運動場			11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	2.18	$C_{TU} \cdot S_D$	1.32	Ⅲ	実施済		$I_S=1.31$
27	立川市立 立川第九中学校	管理教室棟	立川市若葉町3-19-5	学校	11	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}$	1.27	$C_{TU} \cdot S_D$	0.79	Ⅲ	実施済		$I_S=0.76$
		特別教室棟			10	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}$	1.52	$C_T \cdot S_D$	0.33	Ⅲ			$I_S=0.91$
		屋内運動場			16	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_S$	0.99	q	2.55	Ⅲ	実施済		

安全性の評価については下記の通り。

- Ⅰ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
  - Ⅱ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
  - Ⅲ. 大規模の地震<sup>\*</sup>の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
- ※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震